



春日市地域活動指導員だより NO.9

平成15年8月1日

春日市教育委員会 社会教育課

## 子どもたちが生き活きと遊ぶ姿に感動！

青少年健全育成市民のつどい

「子どもを地域で育てよう！」

現地見学会(7月5日)

7月5日に「第1回青少年健全育成市民のつどい」を行いました。Ⅰ部の「情報交換会」とⅡ部の「見学会」には100人以上の方々にご参加いただきありがとうございました。第2回、3回のつどいは、さらに参加の皆さんに「来てよかった」と思っていただけの内容にしたいと思っています。

Ⅰ部の情報交換会については、完全学校週5日制に対応した市の事業の紹介・地域や学校区単位での取組みの紹介に対し、市全体としての活動状況が分かったという点で評価をいただきましたが、時間の都合もあり情報交換会というよりも一方的な情報提供に終わった点を申し訳なく思っております。

Ⅱ部の『大谷地区アンビシャス広場』および『日の出小学校わいわいサタデー』の見学会は、共に大変好評でした。百聞は一見に如かずというところでしょうか。

### —大谷アンビシャス広場見学者の声より—

- 子どもたちも推進委員さんたちもいきいきと楽しそうでびっくりした。とても参考になった。
- どの子どもも目が輝き、本気で活動している姿に感動した。
- アンビシャスの運営やシステムについていろいろと聞けてよかった。
- 地域とのかかわりが活発な活動に感心した。

子どもたちは「ドッジビー」に大変親しんでいます。

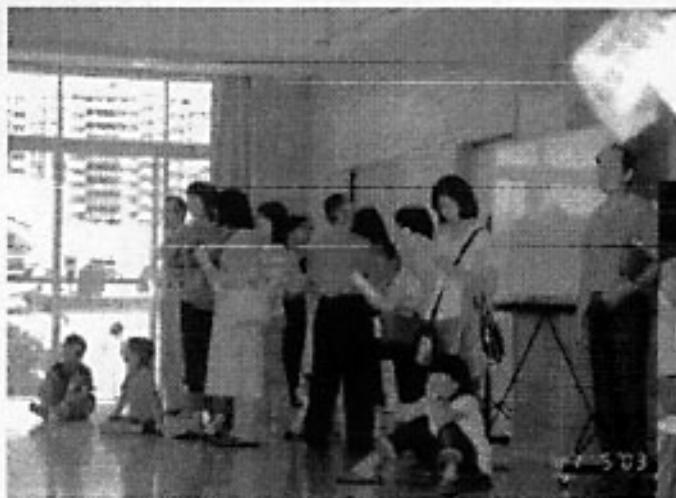
集団で体を動かして遊ぶ楽しさは、テレビゲームにはない魅力です。

(大谷)



さあこい!! あたらないぞ!





七夕の短冊づくりも行われていました。



見学の皆さんは、子どもたちと推進委員さんの活き活きとした姿に感心していました。アンケートの中に「(子どもたちの) 寄せ書きに指導者への感謝の気持ちがあふれていた」とありました。(大谷地区アンビシャス広場)

—日の出小学校わいわいサタデー見学者の声より—

- 子どもたちが自主的に運営しているのがよい。子どもたちがのびのびしている。
- 上級生のリーダーシップが発揮されていて、いきいきしている。
- 子どもたちが主体でPTAと地域がフォローしている。子どもたちに笑顔が多く、参加も多い。
- 地域と学校の連携が素晴らしい。



子どもたちのリーダーが、七夕にまつわる「〇×ゲーム」の運営と司会を、100人以上の子どもたちを相手にしています。(日の出)

お星様、僕のお願いかなえてね!



説明を聞く見学者の皆さん



土曜日の公民館開放を訪ねて

6月21日(土)

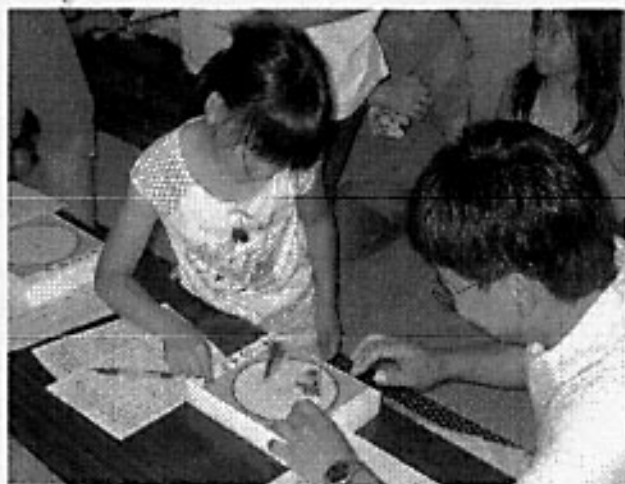
# 春日原公民館

春日原公民館では、昨年から学校週5日制に対応して毎週土曜日10時から午後4時まで公民館を開放しています。6月21日(土)の午後に光町児童館が春日原公民館で「出前児童センター」を行うということで、訪ねてみました。

「出前児童センター」では『トントンずもう』と『ペットキャップゲーム』が行われました。トントンずもうでは紙に印刷されたペンギンやゴジラなどから好きな力士を選び、はさみで切って色をつけ、自分用の力士を作ってからゲームに入ります。

ペットキャップゲームというのはペットボトルのキャップを駒にしてノック式ボールペン(ボタンを押したらノックが飛び出るもの)ではじいて相手の駒にぶつけて遊ぶゲームです。多分、このゲームの原型は、学校で子どもたちが身近なボールペンや消しゴムを使い知恵を使ってあみ出した遊びだったと思います。

最初は5~6人だった参加者も、2時30分ごろには17~8人に増え、大盛況となりました。一家で参加されている方もありました。



やったあ！子どもの相手をし、ガッツポーズの児童館の職員さん。児童館の職員も人数が少ない中、出前に2人出るというのは結構大変なようです。でも、児童館から遠い地域の子どものために出前児童館をされているそうです。



2階の集会室は毎週土曜日に卓球場として子どもたちに開放されています。

この日は、子どもたちと地域の方が卓球を楽しんでいました。また、部屋の端のほうでは男の子5、6人がカードのゲームで遊んでいました。

子どもたちの利用が少ない日もあるのですが、地区の役員さんたちのお陰で、行けば必ず遊べる場所が確保されているところがありがたいと思います。



地域ぐるみの子育て

## 松ヶ丘

6月21日(土)、松ヶ丘地区恒例の芋の苗植えが行われました。



秋には豊かな収穫が



栽培の体験が子供たちにとって良いというばかりでなく、老人会・地区役員・子ども会育成会の若い世代など、地域の大人達が一緒に集うことで地域の子ども達も

自然と仲良くなれる。そんな何でもないようなことが、今の社会に不足している気がします。芋のツルを植えた後は、公民館の広場でサッカー遊びが始まりました。

## 天神山

天神山地区では年間を通して高齢者と子どもたちの世代間交流が行われています。その一つとして、6月22日(日)、『じゃがいも掘り』が地域総出で行われました。地区のおじさんから説明を聞いたあと、子どもたちは畑一面に散らばり、引っっこ抜いては根っこに鈴なりのじゃがいもをもぎ取っていました。収穫の後は公民館で女性の会の皆さんが作ってくれたカレーライスと芋団子に舌鼓をうちました。



ほくたち

でっかいミミズ

も捕れましたア!



ジャガイモが  
掘れましたア~!!